

**「保険料算出基礎数字申告書」の書き方**  
**\*\*ご確認のうえ記入および押印してください\*\***

**書き損じには訂正印（ご契約印と同一印）が必ず必要です。**  
 ご契約者印と異なるハンコでの訂正印、修正液、修正テープは不可となります。

年 月 日  
 記入した日付をお書きください。

**保険料算出基礎数字申告書**

この欄は記入不要です。  
 （代理店の記入欄）

記入不要

●保険種類：建築家賠償責任保険、請負業者賠償責任保険（建物調査業務補償）  
 ●加入者番号または証券番号：  
 ●保険期間：年 月 日 ~ 年 月 日

◆事務所名と代表者名をご記入ください。（ゴム印でも可です）  
 ◆代表者印を押印してください。  
 お願い  
 ・法人事務所の方は法人の実印を押印してください。  
 ・個人事務所の方は代表者の個人印を押印してください。  
 （シャチハタ印は不可です）

②申告数字が1,000万円のような「丸い数字」の場合には、最近の会計年度等における正確な実績数字を、再度ご確認くださいませようお願いします。

ご加入者名  
 （事業所名）

「申告数字」は、**前年度の設計・監理料の売上高**をご記入ください。

※1 前年度決算もしくは確定申告の売上高をご記入ください。

法人事務所の方は前年度の確定している決算書の数字から

個人事務所の方は前年度の確定している確定申告書の数字から

売上実績をご申告ください。（予測、予定、見込み、の売上申告はお受付できません。）

元請け会社として行った設計監理業務、協力会社として行った設計監理業務とも補償の対象となりますので、どちらのケースでも売上高に算入してご申告ください。

※2 設計・監理料以外の売上げは申告不要です。

（例：施工、調査業務、講演料などの売上げは申告不要となります。）

※3 消費税込みで算出した数値をご記入ください。

※4 万円単位でご記入ください。（千円単位を四捨五入、カンマは不要です。）

※5 前年度売上げ実績がない場合（新規開設事務所など）は

「0万円」で申告記入してください。

Ⓜ  
 （代表者印）

消費税含む（※）

万円

まで正確にご申告ください。

年 月 日

会員限定

オプションプラン「建物調査業務中の損害賠償責任補償」にご加入の方のみ、建物調査業務売上高もご記入ください。

ご加入の場合のみご記入ください。（加入しない場合は記入不要）

建物調査業務売上高（上記申告期間実績数字）

万円

（代理店・会社使用欄）

保険料算出基礎数字の確認が、客観的資料・公表資料ではなく申告書になった理由（該当するものには）

守秘性が高いため（保険料算出基礎数字が公表されておらず、客観的資料の開示も守秘性の観点から困難）

個人情報が含まれるため（保険料算出基礎数字が人数等であり、客観的資料に名簿等の個人情報）

その他（具体的に記載）

【会員事務所限定】

日事連会員事務所であつ、オプションプラン「建物調査業務中賠償補償」に**ご加入希望の方のみ**「調査業務売上高」をご記入ください。

（※ 加入されない場合は記入しないでください）

※オプションプランは事務所協会の会員の方限定で加入できるプランです。会員以外の方は加入できませんので、その場合は記入せずblank（空欄）のままご提出ください。

募集人氏名（フルネーム）

「設計・監理料の申告数字を算出した1年間の期間」をご記入ください。

- ・法人事務所は前年度または直近の決算期間
- ・個人事務所は確定申告の期間